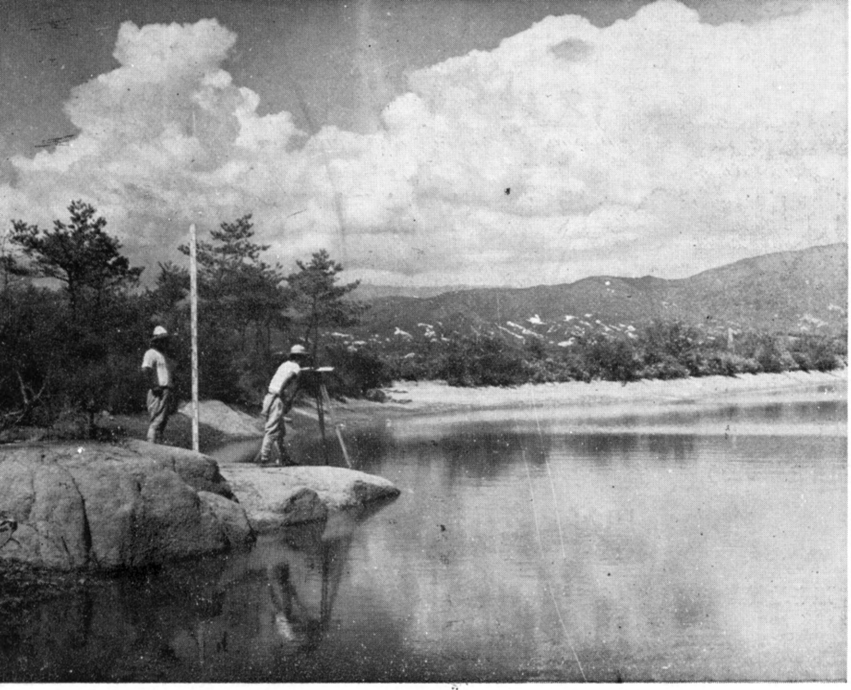

所内 オ2回 写真コンクール入選作「湖畔の測量」　技術部測量課 佐々木 雅一

湖畔の測量

湖畔の地形を測量するには、一般に平板を用いる。

表現する地域は、地球の球面は考えず平面とみなし目的の縮尺に応じて、道路・河川・建物や、地表の起伏などの形を測り描画する。

高さは基準地標（三角点）から等しい高さの地点を結ぶ等高線によつて表現する。淵は左斜へ影をつけて凹みを表現する。

写真は岐阜県苗木地方ウラン調査区域のほぼ中心にあつた小湖で、このような湖の淵を測量するには、障害物がないので1カ所から射出線法という方法で平板図上に描画することができる。用いる器械器具は視距儀・アリダート・標尺で、計算は地質調査所式計算器を使用してその場で行う。かなりの広さの湖でも、前方交会、後方交会により、図根三角を組み導線法によつて湖畔を一周して測る。

◇◇ 地質調査所月報 ◇◇

（オ7巻 オ4号）

報　文

高瀬　博：愛媛県中部地域含銅硫化鉄鉱鉱床調査報告

上野三義・上井啓司：山口県大和鉱山銅鉱床調査報告

徳永重元・尾上　亨：山形県最上炭田褐炭中の微植物体について (2)

室住正義・斎藤友三郎：北海道北豊津地区物理探鉱調査報告

概　報

小松　彊・高島　清：山口県祖生鉱山銅・灰重石鉱床概査報告

雑　報

野口　勝・後藤　進：福島県石川町ウラン鉱試錐調査報告

（オ7巻 オ5号）

報　文

近藤信興：秋田県皆瀬川大湯堰堤地点地質調査報告

蜷川親治：千葉県多古町付近地震探査報告

概　報

清原清人：宮崎県三田井付近（烏帽子岳・椎谷地区）石灰石調査報告

高島　清：岡山県和気水銀鉱床概査報告

林　昇一郎：徳島県大谷鉱山銅・硫化鉄鉱床調査報告

雑　報

高島　清：岡山県山手・共栄鉱山銅鉱床調査報告

特集 No.8「工業用水」中の誤植を次の通り訂正します.

頁	位置	誤	正
6	各工業地帯用水源現況図	大田川	太田川
7	〃	青梅	青海
7	一番上の写真説明文	海水下に	海面下に
11	右欄 8 行目	新設井する	井戸を新設する

◎電話増設のお知らせ　7月1日から地質調査所（川崎市久本町 135）の電話を増設しましたのでお知らせします.

〔新設〕 玉川局（70） 1146～1148 3本.　〔既設〕 田園調布局（72） 4291～4293 3本.　溝ノ口局 222

地質ニュース オ26号　昭和31年7月発行　編集と発行　工業技術院 地質調査所　印刷 アルト印刷株式会社